

廃藩置県高知県発足150年記念 特別企画展

石田英吉展 Vol.3

2021.9.4 SAT ▶ 2022.2.14 MON

「勤王の志士から高知県知事へ」

2021.9.4 SAT - 11.15 MON

「亡友帖からみる交友関係」

2021.11.17 WED - 2022.2.14 MON

場所 / 安田まちなみ交流館・和 高知県安芸郡安田町大字安田1674番地1

時間 / 9:00~17:00

観覧料 / 200円 (高校生以下および障害者手帳提示者は無料)

休館日 / 火曜日(祝日の場合その翌営業日) 年末年始(12/28~1/2)

お問合せ / TEL/FAX 0887-38-3047

e-mail / info@yasuda-nagomi.com

<http://yasuda-nagomi.com/>



主催 / 安田町、安田町教育委員会

後援 / 株式会社東京映画社、高知新聞社、NHK高知放送局、
RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、
エフエム高知



こうちミュージアムネットワーク主催

関連イベント

廃藩置県150年巡回講座

1 「廃藩置県と近代日本」

高知市立自由民権記念館 館長 筒井 秀一

2 「11代高知県知事・丸岡莞爾」

高知市立龍馬の生まれた町記念館 学芸員 森本 琢磨

日時 9月5日(日) 13:30~15:30 (展示解説含む)

場所 安田町文化センター

参加費無料(事前申込不要)



※新型コロナウイルス感染状況により、休館日など内容を変更する可能性があります。

石田英吉肖像(安田町教育委員会)

石田英吉

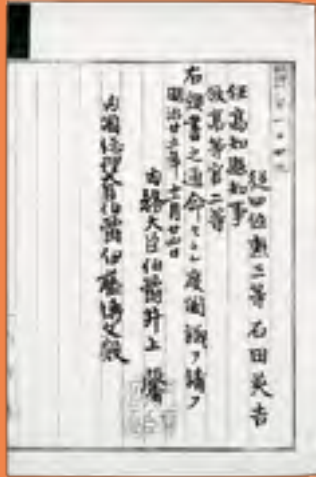
明治以降争いからは身を引き、長崎県小参事をかわきりに、秋田権令・県令、長崎県令、千葉県知事、農商務大臣次官等を歴任した後、明治25（1892）年11月、第12代高知県知事となる。高知県知事在任中は教育改革、紙業取締規則の発布、朝倉兵営の創設などに尽力する。

本企画展では、石田英吉の生涯を勤王の志士としての活躍から高知県知事時代の功績と多くの志士たちとの交友などに焦点をあて紹介。

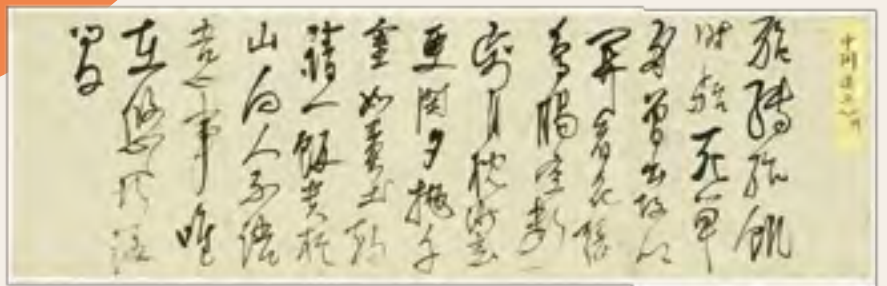
石田英吉は天保10（1839）年11月8日、安芸郡中山村（現在の安田町中ノ川）の医師の家に生まれる。医学をおさめるため大阪の緒方洪庵の「適塾」に入門するが、尊王攘夷思想に傾倒して脱藩。勤王の志士として、天誅組・禁門の変・幕長戦争・戊辰戦争に参加する。また海援隊に参加し主力メンバーとして龍馬と行動をとりにした。



二十三士顕彰碑（田野町福田寺）
高知県知事就任以降、維新の志士の顕彰活動に取り組む。石田は二十三士の首領清岡道之助、副首領清岡治之助を慕っていた。また二十三士のメンバーの多くが高松順蔵の私塾や田野学館で共に学んだ同志たちであった。



高知県知事就任（国立公文書館）
明治25年11月24日、第12代高知県知事に任ぜられた。



『亡友帖』中岡慎太郎漢詩（国立国会図書館）

書状などを貼りつけて仕立てた巻子。特に思い入れの深いものをまとめたのだろうか。『亡友帖』からは石田の交友関係が分かる。

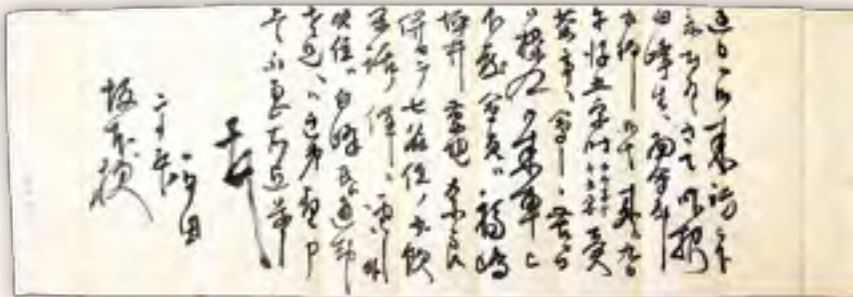


平安遷都千百年記念祭 感謝状（安田町教育委員会）
平安遷都千百年記念祭協賛会に、石田英吉が金拾円を寄付した功勞を表して与えられた表彰状。



石田英吉肖像写真（伊吹景三氏蔵）

明治21年3月15日ウィーンで撮影された写真。母・岩に送ったことが裏面に記されている。



坂本直宛石田英吉書簡（高知県立坂本龍馬記念館）

「七名位ノ少飲閑話ノ催しニ御座候」とあることから、仲間同士の会合への誘いの手紙と思われる。



安田まちなみ交流館・和（なごみ）

住所／高知県安芸郡安田町大字安田1674番地1

時間／9:00～17:00

休館日／火曜日（祝日の場合翌営業日）年末年始（12/28～1/2）

お問い合わせ／TEL.FAX.0887-38-3047

[Access]

高知ICから車で90分

土佐くろしお鉄道安田駅から車で5分

●90-minute drive from KOCHI IC

●5-minute drive from Yasuda Sta.



NAGOMI Web